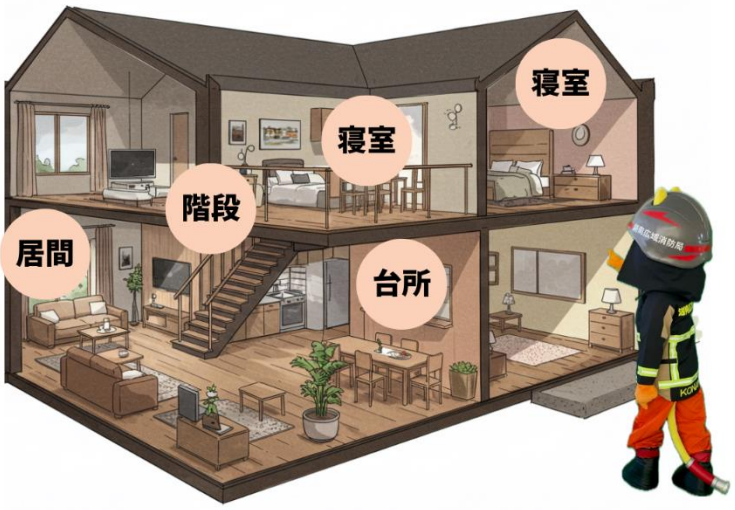
# 住宅用火災警報器取り付けていますか？

ピッ！

住宅用火災警報器は火災が起これば音や音声で知らせます！
火災の早期発見につながります！






## 住宅用火災警報器の設置場所について

寝室、台所
寝室が2階にある場合は
階段に設置が必要です
※湖南広域消防局管内は
平成21年６月１日から義務化

寝室、階段は煙式
台所は煙式か熱式の設置をお願いします



## 10年たったら、とりカエル。




住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の劣化や電池切れなどで、火災を感知しなくなったり、故障しやすくなります。
定期点検し、安心・安全のために
10年を目安に交換しましょう。

適正な維持管理に努めましょう！

## 住宅用火災警報器の定期点検について



点検は…
住宅用火災警報器の
・ボタンを押す
・ひもを引く
で点検できます



交換診断シートで確認してみてください！交換診断シートはとりカエルで検索！

住宅用火災警報器を交換した際は「設置年月」を書きましょう！




お問い合わせ先
湖南広域消防局
中消防署　消防救助係
TEL 077-552-0119

# 地震に備えて 我が家よし 地域よし 社会よし 三方よしの 感震ブレーカーの設置を！

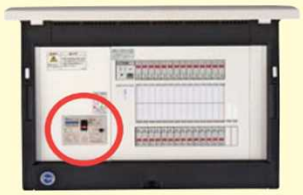



**感震ブレーカー**は、地震発生時に大きな揺れを感知したときに、ブレーカーやコンセントで自動的に電気を遮断する器具です。

**⇒地震発生時の電気火災を未然に防ぎます！！**

主な感震ブレーカーの種類

出典：内閣府・消防庁・経済産業省

| 分電盤タイプ（内蔵型） | 分電盤タイプ（後付型） | コンセントタイプ | 簡易タイプ |
|---|---|---|---|
|  |  |  |  |
| 分電盤に内蔵されたセンサーが揺れを感知し、ブレーカーを落として電気を遮断。 | 分電盤に感震機能を外付けするタイプで、漏電ブレーカーが設置されている場合に設置可能。 | コンセントに内蔵されたセンサーが揺れを感知し、コンセントから電気を遮断。 | ばねの作動や重りの落下によりブレーカーを落として、電気を遮断。 |
| 約5～8万円（標準的なもの） | 約2万円 | 約5，000円～2万円 | 3，000円～4，000円程度 |
| 電気工事が必要 | 電気工事が必要 | 電気工事が必要なタイプと、コンセントに差し込むだけのタイプがある | 電気工事が不要 |

感震ブレーカーの設置に際しては、急に電気が止まっても困らないための対策と合わせて取り組むことが必要です。

ビワエンくん



《留意点》

●生命の維持に直結するような医療用機器を設置している場合、停電に対処できるバッテリー等を備えてください。

●夜間の照明確保のために、停電時に作動する足元灯や懐中電灯の照明器具を常備しましょう。

※滋賀県防災対策の推進に関する条例において、「電流を自動的に遮断する装置の設置」が県民の皆様の努力義務となっています！

※一部市町では、設置に係る費用を補助しています！
要件等詳細につきましては、下記または市町の防災担当課にお問い合わせください。

《このチラシに関するお問合せ先》
滋賀県防災危機管理局　防災対策室　防災企画係
TEL：077-528-3432　FAX：077-528-6037　E-mail:as0002@pref.shiga.lg.jp

【栗東市感震ブレーカー設置事業補助金に関するお問い合せ先】
栗東市役所 危機管理課　TEL：077-551-0109　FAX：077-518-9833　E-mail:kikikanri@city.ritto.lg.jp